

数理経済学会会員の皆様

ご承知のように新学会誌 Communications in Economics and Mathematical Sciences (CEMS) が来年 3 月を目処に創刊されます。そして、今年度の定例研究集会「数理経済学とその周辺」がご案内のように 11 月 5 日(金)、6 日(土)に開催されます。皆様には奮って講演をお願いしますのはもちろんですが、講演内容をベースにその内容をまとめた論文の CEMS への投稿をご一考いただければ幸いです。(創刊号に間に合わなければ 2 号への投稿でもよいです。)

通常我々は自身の専門分野においてその専門性に特化することで専門雑誌への論文掲載を目指します。しかし、CEMS ではその名称が示すように経済学と数理科学が基礎をなし対話の結果として得られた新規な結果であればなるべく広範囲に受け入れ、既存の専門雑誌には掲載されにくい内容の論文も積極的に取り上げたいと考えています。

もちろん既存の専門雑誌に掲載されるような論文も大いに歓迎しますが、論文執筆のモラルに反しない限り、従来の専門雑誌に見られるようなその分野の執筆作法や形式にはこだわらず、その数学的、論理的妥当性が担保されれば積極的にその掲載可能性を探っていきたいと考えています。

どうか講演とともに CEMS への投稿もよろしく願いいたします。

学会誌委員会委員長 神谷和也